

## 日進自動車株式会社

- **事業**  
スマート車検システム導入による  
生産性向上とデジタル営業の展開
- **対象類型**  
革新的サービス
- **導入機械装置**  
コンピューター式検査システムSmart-VIS

### 経営理念

信頼と挑戦

### 整備士の高齢化と人手不足が深刻な自動車整備業界 車検業務の効率化と生産性向上で課題の克服を

車検の指定工場として車検業務を行っている民間車検場の日進自動車株式会社。岩原剛代表取締役社長の祖父に当たる岩原昌氏が勤めていた市内の自動車会社からの外注で新車の納入整備を行う会社を立ち上げることになり、1965(昭和40)年創業した。車の分解整備をし、その車両を運輸支局の車検場に持ち込まなければならない認証工場と異なり、指定工場は検査ラインを備え、書類だけで車両の持ち込みをしなくてもいいため、「1日車検」が可能になるなど、車検に要する時間を短縮できるメリットがあり、車社会の進展とともに会社も成長してきた。

ただ、近年の自動車整備業界は人口減少に伴う市場規模縮小に加え、従業員の高齢化と人手不足が大きな課題となっている。岩原剛代表取締役社長は「当社も整備士を募集してもなかなか来てもらえない。その一方で残業も減らしていかななくてはならない。こうした状況に対応していくためには車検業務の効率化を図り、生産性を上げるしかない」とし、コンピューター式検査システムの導入を決断した。

### 検査項目の手作業入力をデジタル化 車検業務の処理時間が半減へ

車検ではブレーキの利き具合や横滑りの量、スピードメーターの作動状況、排ガスの量などが基準値内に収まっているかなどを検査ラインでチェックする。これまではそれぞれの数値を手書きで記録簿に記入しており、ヒューマンエラーを防ぐため、数値を入念にチェックしなければならなかった。

2023(令和5)年5月に補助金を活用して導入したコンピューター式検査システムでは、地面に設置されたサイドステップテストやブレーキ・速度計コンビネーションテスト、さらに排ガステスト、ディーゼルスモークテストなどがコンピューターで接続され、記録



代表取締役社長 岩原 剛



- 1.導入したコンピューター式検査システムによる検査
- 2.サイドステップテスト(手前)とブレーキ・速度計コンビネーションテスト
- 3.排ガステスト(上)とディーゼルスモークテスト
- 4.車検システムを制御するラインコントローラー

簿に数値が自動的に打ち出される。受け付け業務や検査業務、さらに帳票作成業務に1台当たり1時間ほどかかっていたのが、導入装置では検査工程全体をワンストップで行うのに伴い、半分の時間で済むようになった。また、検査結果がそのまま記入され、数値の記入ミスや計算間違いがゼロになり、精神的に非常に楽になったことは大きなメリットとなっている。さらに、自動車整備業界に求められている不正車検問題などコンプライアンスへの対応が新検査システム導入で可能になった。

また、営業面では新規顧客の獲得のため、若い層を中心とした不特定多数の人に当社について知ってもらいたいと、SNSやWeb広告など各種ITツールを活用したデジタル営業を積極的に展開している。

### 従業員減にもかかわらず残業時間が1割減少 カーリースにも注力し売り上げ増へ

新検査システム導入前は13人いた従業員が現在は11人に減少したが、検査の効率化で残業時間は導入前より1割ほど削減できたという成果も上がっている。

同社は自動車整備とともに、自動車販売にも力を入れている。特に業界でもいち早く、10数年前から取り組んでいるカーリースに注力。「カーリースはお客さんにとっては初期費用が必要なく、税金などの維持費も月額料金に入っていて手軽。当社にとっては車検が100%確約されるメリットがある。車検、カーリースを中心に顧客流入を増加させ、売り上げを拡大させていきたい」と岩原代表取締役社長は意欲を見せる。

### Company Data

#### 日進自動車株式会社



外観

代表者名 岩原 剛  
設立年 1965(昭和40)年  
資本金 40,000千円  
従業員数 11名  
主たる業種 自動車整備業  
本社 〒690-0001 松江市東朝日町233-2  
電話 0852-21-5568  
FAX 0852-21-5572  
URL <https://nissin-jidosya.com/>